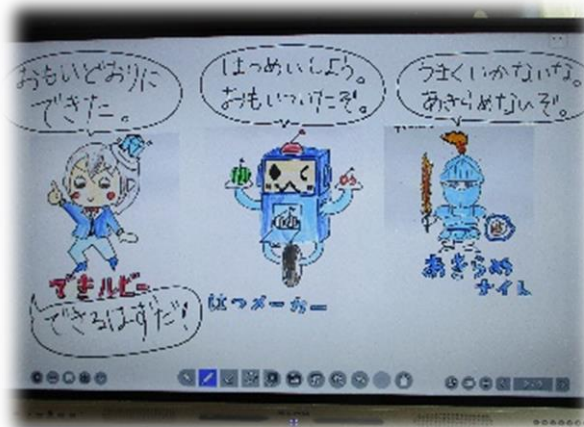


11月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【 今日、○○でがんばる！ 】

11月は、一人ひとりがどんな気持ちで取り組むかを意識させながら学習や生活に臨んできました。最後まであきらめずに取り組む「あきらめナイト」、やり方（作り方）を工夫する「はつメーカー」、グループで取り組むときに自分と周りの人を比べて考える「くらベル」などなど。気持ちを表すキャラクターになりきって活動することを通して、主体性や向上心、工夫する力、粘り強さなどの力を伸ばしていけるよう心がけてきました。学習や生活を支える非認知能力。今後も伸ばしていけるように、一人ひとりに寄り添って声掛けしていきます。



11月の重点教育目標 『心豊かで思いやりのある子』

【 はじめてのてんらん会 】

11月は、2年生にとって初めての展覧会がありました。自分たちが一生懸命作った作品はもちろん、全校児童全ての作品が体育館に集まり華やかな様子を見て、子どもたちは目を大きく見開き驚嘆の声をあげていました。各学年の作品について鑑賞する時間には、それぞれの作品をじっくり眺め、「こんなにきれいなんだなと思いました。」「わくわくする気持ちになりました。」など、思い思いの感想を熱心に書き出す姿が見られました。また、たてわり班で鑑賞する機会もありました。4年生のお兄さんお姉さんとペアで回り、自分たちの作品についてお互いに説明したり、感想を伝え合ったりしました。お互いに自分の想いを伝え、相手の想いを受け止め合う経験を通して、心豊かに育っていく貴重な機会となりました。最後までみんなが、笑顔で思いやりあふれる素敵な展覧会でした。



11月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【優しさのバトンをつないでいくために】

初めて体験した展覧会の「たてわり鑑賞」では、ペアになった5年生と、自分の作品に対する思いや、制作過程の工夫などについて互いに紹介しました。5年生に褒めてもらって、満足そうな笑みを浮かべたり、緊張した面持ちで5年生に作品の素敵なところを伝えたりする皆の微笑ましい姿で、会場中がきらきらと輝いて見えました。教室に戻って来ると「5年生に優しく教えてもらって嬉しかった。」「自分も次の展覧会するときには今の5年生みたいになりたい。」など、嬉しそうに友達と話していました。

その後の国語の話し合い活動では、「新1年生に紹介したい第一小学校のこと」をテーマとし、学習に取り組みました。紹介する内容は、自分が入学したときのことを思い出し、「一小は楽しい学校だと思える内容」「一小のよさを伝えて、安心して登校できると思える内容」などを話し合いの決定条件として、新1年生の立場に立って伝える内容を話し合うことができました。新1年生に対する思いやりの気持ち溢れる話し合いから、着実に「優しさのバトン」が上級生から受け継がれていることが伝わりました。



11月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【 展覧会：たてわり鑑賞 】

先日の展覧会では多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちの頑張りがつまった展覧会をご覧いただけたことと思います。

展覧会に向けては、各クラス数名の実行委員が集まり、休み時間にコツコツと題字や飾り、紹介スライドを作成しました。「自分たちの作品の良いところを伝えたい」という思いがとても表れている素敵な題字や飾り、スライドでした。

たてわり鑑賞では、4年生と2年生と一緒に展覧会を回り、お互いの作品の良いところを紹介し合ったり、ペアで作品の良いところを探しながら鑑賞をしたりしました。

2年前の展覧会では下の学年として、上の学年のお兄さんお姉さんにリードしてもらいながら鑑賞をしましたが、今回は上の学年として、2年生をリードしながら一緒に回りました。

「お兄さんお姉さんとしてリードしていかないと」という気持ちを持ちながらも、どのペアも温かい雰囲気の中で、楽しそうに作品を紹介する姿があり、豊かな時間を過ごすことができました。

2年生のことを思いやりながら回る姿に成長を感じました。



5年生

11月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【たてわり鑑賞会】

展覧会では、3年生とペア・グループをつくり、鑑賞しました。作品の前に行くと、指を指したり、腰を下ろしたりして対話を楽しんでいました。笑顔もたくさん見ることができ、会場の雰囲気がとても温かいものになりました。終了時刻ギリギリまで鑑賞し、終わった後は、解散場所まで3年生をしっかりと送り届け、高学年としての役割もしっかり果たしていました。後日、3年生からもらった手紙からは5年生のがんばりが伝わってきました。

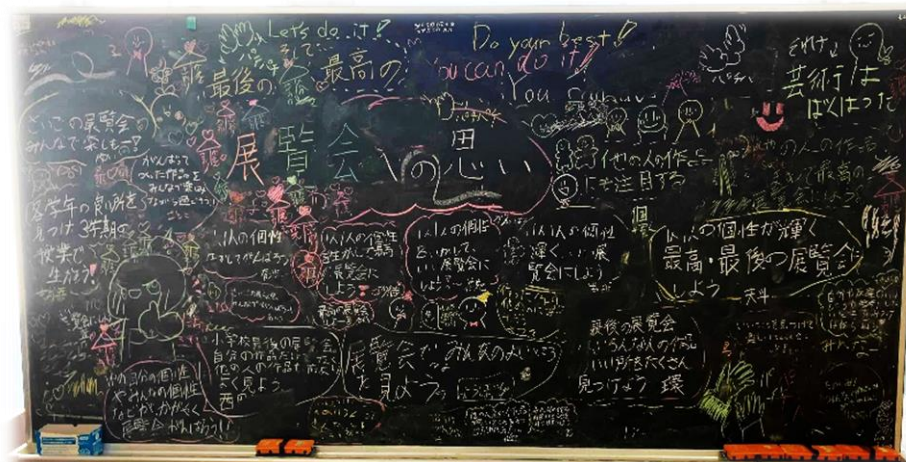
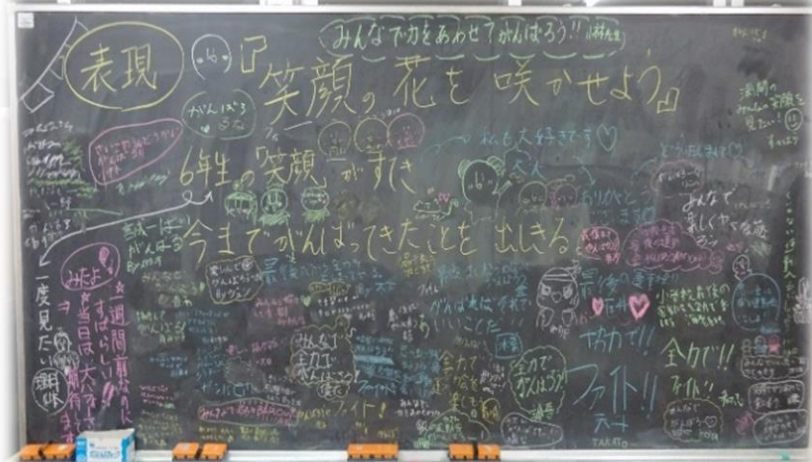
いよいよ来年度は最高学年。新1年生相手にも今回の経験を生かしていけるよう引き続き指導していきます。



11月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【行事を通して一体感を育む】

2学期は、運動会、展覧会、音楽発表会と多くの行事がありました。その度に学年スペースに置いてある黒板に思いや意気込みを書く取り組みをしてきました。子どもたちが、「最後の運動会だから全力を出し切る」と書いたり、「一人一人の個性を生かして最高の展覧会にしよう」と書いたりすることで、行事を盛り上げ、一体感が生まれるようにしてきました。卒業まであと4ヶ月。さらに一体感が醸成されるように指導をしていきます。



11月の重点教育目標『心豊かで思いやりのある子』

【たてわりの活動を通して他者意識の高まりが見られました】

【宿泊事前学習】

宿泊学習では、給食を一緒に食べている生活班ごとに電車やバスを乗り継ぎ目的地まで移動します。高学年は低学年が安全に移動できるように、手をつないだり、声を優しくかけたりしながら本番に向けて校外歩行に取り組みました。



【展覧会たてわり班鑑賞】

4～6年生はたてわり班で鑑賞しました。見たい作品があってもペアの低学年の意見を優先してあげたり、「どうぞ」と列の前に入れてあげたりして見守るように歩く姿が見られました。あおぞら学級での経験が生かされていました。

【学校公開授業】

宿泊学習の体験活動の練習としてスタンプアートに取り組みました。生活班ごとにスタンプを共有しながら1枚の共同作品を仕上げる過程では、「かしてください」「ありがとう」「いいね」など相手を意識した言葉がたくさん聞こえました。

